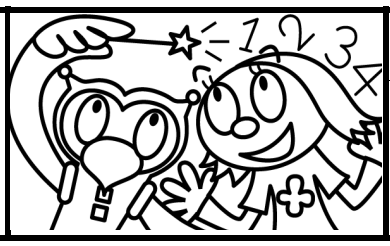
6年

算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小／算数／6年／数と計算／ 分数のかけ算／理解シート

$\frac{8}{15}\times\frac{3}{4}$ の計算は，どのようにするの

（何度も約分がある真分数×真分数・計算方法）

分子と分子，分母と分母をかければいいんだよ。
とちゅうで約分（やくぶん）すると，小さい数の計算になるよ。

1 分子と分子，分母と分母をかける式にして計算しましょう。

$$\frac{8}{15}\times\frac{3}{4}=\frac{8\times3}{15\times4}=\frac{24}{60}=\frac{\cancel{24}^{\cancel{12}\,\cancel{6}\,2}}{\cancel{60}_{\cancel{30}\,\cancel{15}\,5}}=\frac{2}{5}$$

〔計算のポイント〕

① 分子と分子，分母と分母をかける形にして，かけ算をしましょう。
- 分子……8×3＝24
- 分母……15×4＝60

② $\frac{24}{60}$ をかんたんな分数にしましょう。
- 公約数（こうやくすう）2でわります。
（24÷2＝12，60÷2＝30）
- まだ，公約数2でわれます。
（12÷2＝6，30÷2＝15）
- まだ，公約数3でわれます。
（6÷3＝2，15÷3＝5）

2 分子と分子，分母と分母をかける前に，約分しましょう。

$$\frac{8}{15}\times\frac{3}{4}=\frac{\cancel{8}^{2}\times\cancel{3}^{1}}{\cancel{15}_{5}\times\cancel{4}_{1}}=\frac{2}{5}$$

〔計算のポイント〕

① 分子と分子，分母と分母をかける形にしましょう。
② 約分できるものは，すべて約分しましょう。
- 8と4　（公約数は4です。）
- 3と15　（公約数は3です。）

③ 残りの数をかけましょう。
- 分子　2×1＝2　　・分母　5×1＝5

〔覚えておこう〕分数に分数をかける計算では，分子と分子，分母と分母をかけます。計算のとちゅうで、約分できるときは約分してから計算します。

$$\frac{b}{a}\times\frac{d}{c}=\frac{b\times d}{a\times c}$$

（ビー　ディー　エー　シー）

無断複製・転載・翻訳を禁ず　©GAKKEN